

## 第38回全日本シニアソフトボール大会要項

- 1 主催 公益財団法人日本ソフトボール協会
- 2 後援 山梨県 山梨県教育委員会 公益財団法人山梨県スポーツ協会  
甲府市 甲府市教育委員会 公益財団法人甲府市スポーツ協会  
笛吹市 笛吹市教育委員会 笛吹市スポーツ協会  
市川三郷町 市川三郷町教育委員会 市川三郷町スポーツ協会
- 3 主管 山梨県ソフトボール協会、甲府市ソフトボール協会、笛吹市ソフトボール協会  
西八代郡ソフトボール協会
- 4 会期 令和6年10月12日(土)～令和6年10月14日(月)(予備日なし)
- 5 会場 甲府市小瀬スポーツ公園・笛吹市花鳥の里スポーツ広場・笛吹市春日居スポーツ  
広場・市川三郷町アスクテクニカ総合グラウンド
- 6 参加チーム 48チーム
- 7 参加資格 (公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて令和6年度の加盟登録をした  
シニアチームに限る
- 8 チーム編成
  - ・所属長が身体、人物ともに適当と認めた者
  - ・ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする  
監督1名 コーチ2名 スコアラー1名 選手25名以内
  - ・選手の健康管理ができる者として、トレーナー1名のベンチ入りを認める
  - ・外国人選手がいる場合は通訳1名のベンチ入りを認める
- 9 出場資格
  - ・本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る
  - ・最終予選終了時まで(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中から  
チーム編成し、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない
  - ・監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること
  - ・監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。ただし監督・  
コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行  
になり得る者)がいなければならない
  - ① 公認コーチ1～4 ②ソフトボールスタートコーチ ③公認準指導員
  - ・指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を  
携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない
  - ・スコアラーは公式記録員の資格を有すること
- 10 申込方法
  - ・出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の認印を  
受け、8月30日(金)までに下記宛に申し込むこと
  - ① (公財)日本ソフトボール協会  
Email : jsaoffice@softball.or.jp  
住所 : 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
  - ・送付物(コピー) : 参加申込書押印の用紙、プログラム掲載用選手名簿、指導者  
資格登録証、登録名簿(B表)、ただし、日本協会登録システムの登録チームは  
登録名簿の送付不要
  - ・所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受けること
  - ② 山梨県ソフトボール協会 全日本シニアソフトボール大会担当理事  
山梨県ソフトボール協会 副理事長 金谷裕司 宛 (メールにて)
  - ・(データ) : 参加申込書(認印しPDFファイルにて)
  - ・(データ) : プログラム掲載用選手名簿(Excelファイルにて)
- 11 参加料
  - ・1チーム50,000円 (領収書の発行は致しかねます)
  - ・参加料はチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチームにてご負担ください  
山梨中央銀行 武田通支店 普通預金 口座番号1380489  
口座名義 山梨県ソフトボール協会

- 12 競技規則 2024年度オフィシャルソフトボールルール
- 13 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球内外ゴムとし主催者が準備する
- 14 試合方法
- ・トーナメント方式
  - ・1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後も同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。ただし、タイブレークは2イニングまでとし、なお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する
  - ・5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする
  - ・決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする
  - ・サスペンデッドゲームを採用する
- 15 表彰
- ① 優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する
  - ② 準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する
  - ③ 3位チームに表彰状、3位メダルを授与する
  - ④ 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする
  - ⑤ 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する
- 16 費用 出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする
- 17 組合せ抽選 試合の組み合わせは9月10日(火)16時より甲府市小瀬スポーツ公園武道館第1会議室において主管者立ち合いのもとに公開代理抽選によって決定する
- 18 監督会議 10月11日(金)14時より甲府市小瀬スポーツ公園武道館第1会議室において開催する。監督はユニフォーム着用で出席すること
- 19 審判・記録会議 10月11日(金)15時より甲府市小瀬スポーツ公園武道館第1会議室において開催する
- 20 開会式
- ・10月11日(金)16時より甲府市小瀬スポーツ公園武道館アリーナにおいて開催する。体育館履きを持参すること
  - ・開会式は監督、コーチ、選手全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす
- 21 保険
- ・大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う
  - ・大会参加者は、健康保険書を持参しスポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい
- 22 その他
- ・出場チームは必ず引率責任者/監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする
  - ・全日本大会を棄権したチームは、当該年度および次年度の公式試合の出場停止とする。棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する
  - ・宿泊および昼食については別紙申込書により9月13日(金)までに名鉄観光サービス(株)長野支店へ申し込み、また、宿泊の斡旋が不要のチームも、宿泊先を大会事務局へ連絡すること
  - ・本大会主催者および主管者が、大会広報のために写真および動画を撮影し、ウェブサイト等に掲載することがある
  - ・雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する
  - ・その他、詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める
- 23 問合せ先 〒403-0019 山梨県富士吉田市新町4-10-3  
山梨県ソフトボール協会 理事長 渡邊 喜市  
TEL 090-1692-0815  
Email [212kiichi212@gmail.com](mailto:212kiichi212@gmail.com)